

(1 0) 体 操

令和7年度 第60回群馬県高等学校総合体育大会体操競技・新体操大会
兼令和7年度 第74回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会県予選

1 期 日 令和7年5月 9日(金) 新体操男子：団体競技・個人競技
5月10日(土) 体操競技：チーム競技・個人競技
5月11日(日) 新体操女子：団体競技・個人競技

2 会 場 高崎アリーナ

3 競 技 種 目

種 別	選 手 権 別	性別	種 目
体操競技	チーム選手権 個人選手権 種目別選手権	男子	ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、 平行棒、鉄棒の6種目の演技
		女子	跳馬、段違い平行棒、平均台、 ゆかの4種目の演技
新体操	団体競技選手権	男子	徒手体操
		女子	ポール3フープ2
	個人競技選手権 種目別選手権	男子	ロープ・クラブ
		女子	フープ・リボン

4 競 技 規 定 (公財)日本体操協会競技規則及び採点規則(全国高校総体適用)による。なお、参加選手はそれぞれの学校を示す標識(マーク)を競技服装につけて出場すること。

5 競 技 方 法

- (1) 体操競技
- (ア) チーム選手権
各種目(男子6種目、女子4種目)上位3名の合計得点により順位を決定する。
- (イ) 個人選手権
各種目(男子6種目、女子4種目)の合計得点により順位を決定する。
- (ウ) 種目別選手権
チーム及び個人の各種目別得点により順位を決定する。
- (2) 新体操
- (ア) 団体競技選手権
演技の得点により順位を決定する。
- (イ) 個人競技選手権
2種目の合計得点により順位を決定する。
- (ウ) 種目別選手権
個人競技の各種目得点により順位を決定する。
- (3) 学校対抗得点について
体操競技、新体操とも群馬県高等学校体育連盟の定める学校対抗競技得点により
順次決定する。

6 引 率 ・ 監 督

- ・引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。(但し、公立学校にあつては教員とする。)また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。
- ・監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

- 7 参加資格
- ・選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
 - ・本連盟体操専門部に登録を完了し、且つ、群馬県体操協会に有効に登録を完了しているもの。
 - ・年齢は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ・チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - ・転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。但し、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
 - ・全国高体連の「大会参加資格の別途に定める規定」とする。
 - ・参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。

- 8 出場制限
- (1) 体操競技
- ・チーム選手権出場は、男女とも1校1チームとする。
 - ・個人選手権出場への人数制限は特に設けないが、全種目実施することを原則とする。なお、チーム補欠の出場を認める。
 - ・チーム編成は、男女とも1チーム監督1名・正選手4名・補欠2名とする。
- (2) 新体操
- ・団体競技選手権出場は、男女とも1校1チームとするが、2チーム以上のお出場でオープン参加で可とする。
 - ・チーム編成は、男女とも1チーム監督1名・正選手6名（6名エントリー、5名演技）・補欠2名とする。
- (3) その他
- ・選手の交代は、参加申込書に掲載された正選手と補欠選手とを監督会議で交代させることができる。
 - ・選手は、体操競技・新体操の両種別に参加できる。ただし、関東大会への出場はいずれか一種別のみとする。

9 表彰

体操競技	新体操	優勝盾(持ち回り)	賞状
チーム選手権	団体総合選手権	体操競技・新体操女子1位	1～6位
個人選手権	個人総合選手権		1～6位
種目別選手権	種目別選手権		1～3位

- 10 申込方法
- 当該学校長の責任において、所定の様式を群馬県高体連体操専門部ホームページからダウンロードし、必要事項を入力して4月18日(金)16時までにデータで申し込むものとする。今年度、新たに参加する学校は事前に委員長まで連絡をする。(用紙の提出は不要)～申込先～

群馬県立前橋清陵高等学校 高橋真人 (県高体連体操専門部委員長)
 TEL: 027-221-3073
 メールアドレス: takahashi-mst@edu-g.gsn.ed.jp

- 11 関東大会出場権
- (1) 体操競技: 茨城県 まるたか観光アリーナ(笠松運動公園体育館)
- ・団体は、男女とも上位2チーム、個人は団体(補欠を含む)に所属する選手を除く上位4名(うち2名は、チーム出場校以外より選抜)に出場権を与える。
- (2) 新体操: 茨城県 日立市池の川さくらアリーナ
- ・団体は、男女とも上位2チーム、個人は上位5名に出場権を与える。
- (3) 総合得点が同点の場合は、(公財)日本体操協会順位決定方法によるものとする。

- 12 その他
- ・実施要項にない規則については、関東大会の実施要項を準用する。
 - ・貴重品の取り扱いについては各自が責任を持って管理し、ゴミは必ず持ち帰る。
 - ・体操競技ゼッケンについては、各校で準備する。

- ・写真及びビデオ撮影は、撮影許可証を着用する。
- ・参加校は、会場セッティングに参加する。(体操競技・新体操男子は9日(金))
- ・新型コロナウイルスの対応については、原則、各中央競技団体のガイドラインや自治体の指針に従うこととし、その他、教育委員会や高体連事務局からの方針等があった際はそれに従うこととする。

13 プロ編成会議

4月22日(火) 9:30～ 場所: 前橋清陵高校

出席者は高体連体操専門部委員とする。